

第2回石垣市放課後子ども 総合プラン策定委員会

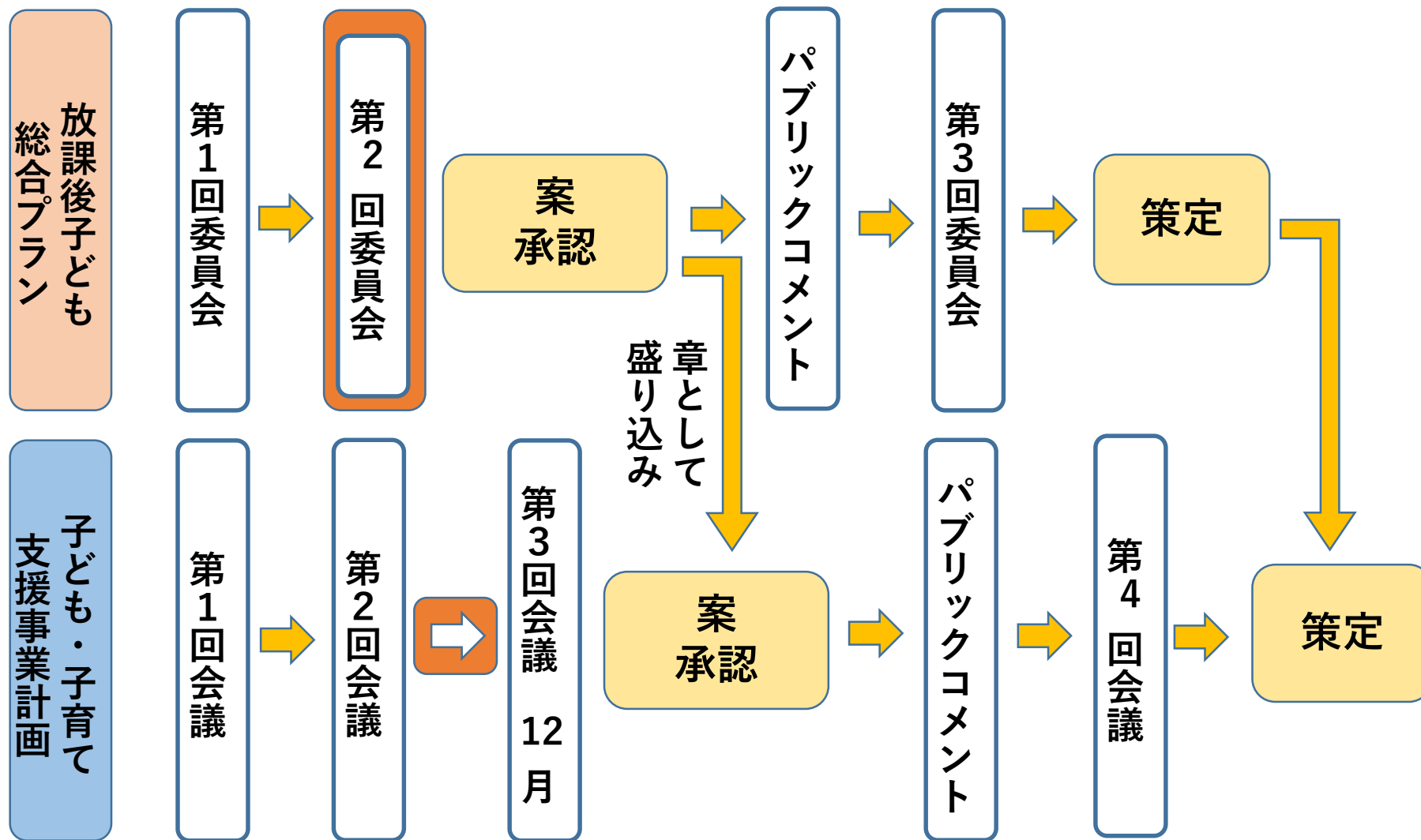
日時：令和元年10月30日(水)15時

場所：健康福祉センター第一研修室

議案第3号

新放課後子ども総合プラン 石垣市行動計画(案)

策定までのスケジュール



1. 放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定

1) 策定の趣旨

(1) 策定の背景・目的

H26.7

放課後子ども総合プラン(H27年度～30年度)

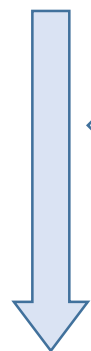


- ・多様な体験・活動の実施を通して次代を担う人材を育成し、あわせて「小1の壁」の打破を目的に厚労省・文科省が連携し策定

H29.10

石垣市放課後子ども総合プラン石垣市行動計画(H30年度～H31年度)

- ・放課後子ども総合プランを受け策定



H30.9

新・放課後子ども総合プラン(H31年度～R5年度)

- ・放課後対策事業の取組を継続し、さらに推進していくため策定

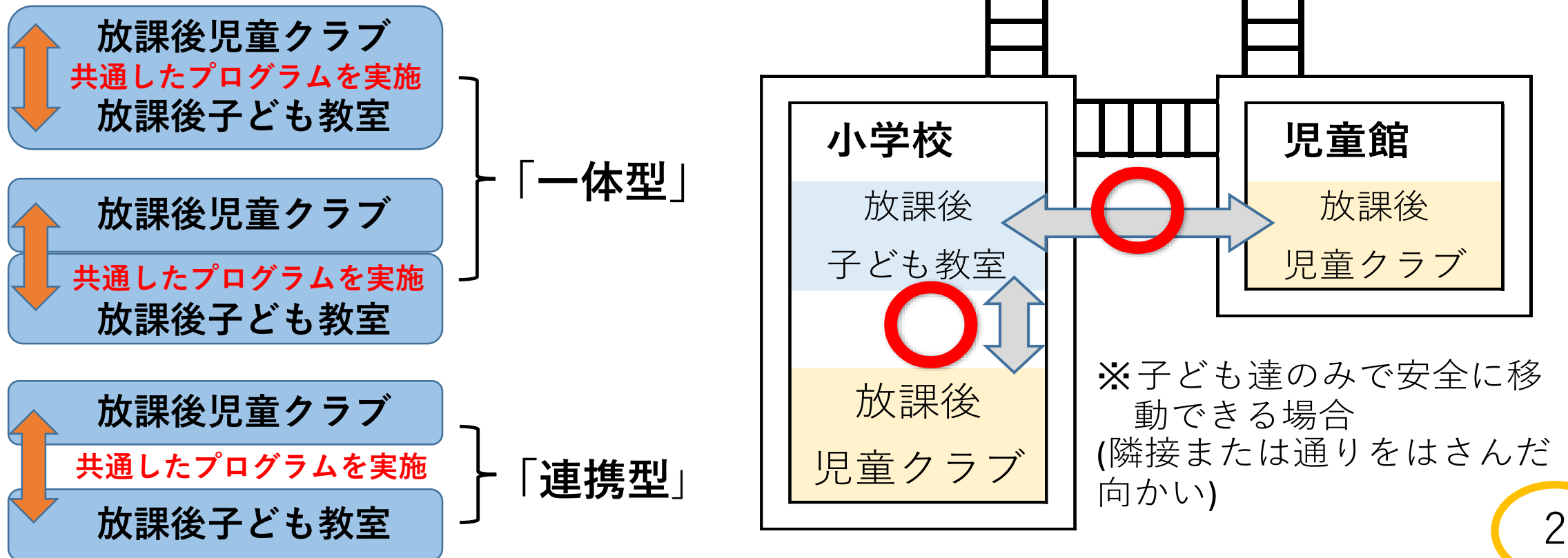
新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画(R2年度～R6年度)

- ・現プランを引継ぎ、地域の実情に沿った形で、事業の継続的な事業の推進を図る。

「一体型」 「連携型」 のイメージ

「一体型」…同一敷地内または隣接する施設に児童クラブ、子ども教室があり
共通したプログラムを実施する。

「連携型」…離れた施設に児童クラブ、子供教室があり、共通したプログラム
を実施する。



1. 放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定

1) 策定の趣旨

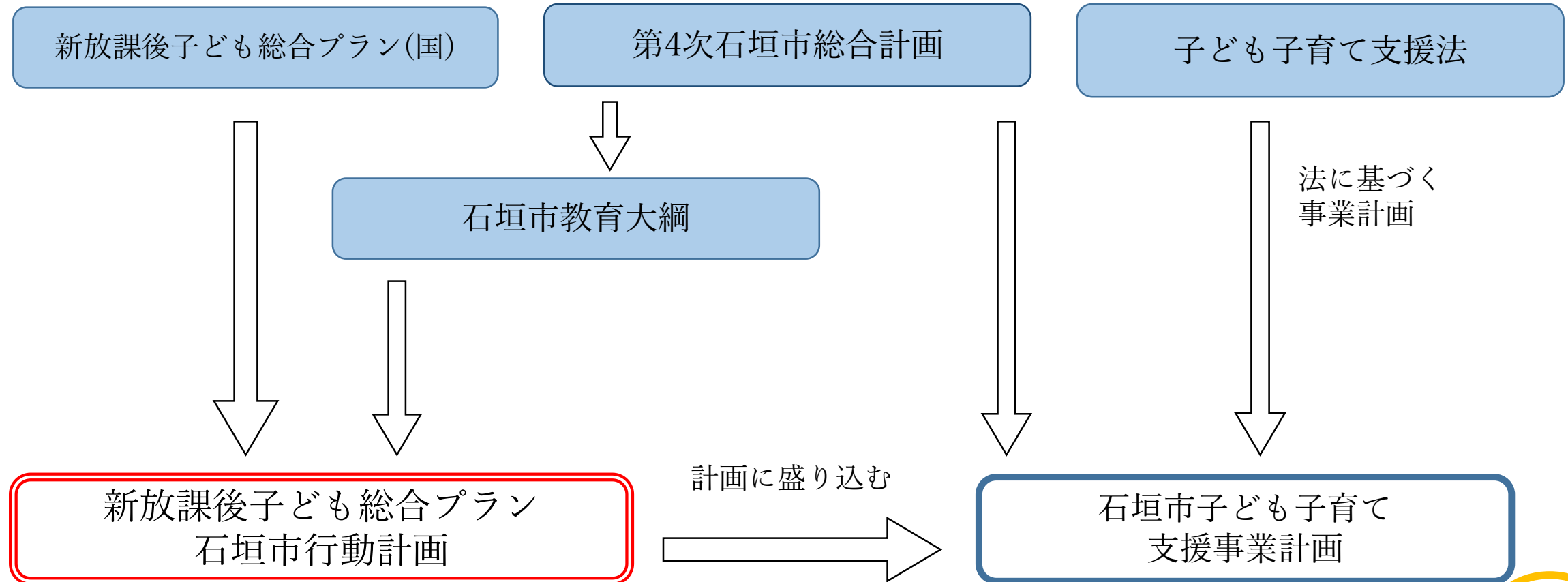
○新放課後子ども総合プラン市町村行動計画に盛り込むべき内容

- ①放課後児童クラブの年度ごとの目標事業量
- ②放課後児童クラブ、放課後子ども教室の一体型・連携型の目標事業量
- ③放課後子ども教室の目標事業量
- ④一体型及び連携型の実施に関する具体的な方策
- ⑤余裕教室の活用に関する具体的な方策
- ⑥教育部局と福祉部局の具体的な連携に関する方策
- ⑦特別な配慮を必要とする児童への対応に関する方策
- ⑧放課後児童クラブの開所時間に関する延長等の取組
- ⑨放課後児童クラブの役割を更に向上させるための方策
- ⑩放課後児童クラブの利用者や地域への周知の推進

1. 放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定

2) 計画の位置づけと期間

(1) 計画の位置づけ



1. 放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定

2) 計画の位置づけと期間

(2) 計画の期間

第2期石垣市子ども子育て支援事業計画の期間に合わせる。

計画期間：令和2年度から令和6年度

※新・放課後子ども総合プラン(国)の計画年度
平成30年度から令和5年度

子育て支援事業計画への盛り込み

「第2期石垣市子ども子育て支援事業計画」の第2部第4章に、
「新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画」として盛り込む。

第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画 目次(仮)	
総論 第1部	第1章 計画の策定にあたって
	第2章
	第3章
各論 第2部	第1章
	第2章
	第3章
	第4章 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画
	1. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定 2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画
資料編	

① 本プランを第2部第4章として盛り込む。

※プランの構成上、総論と本論と分けて盛り込むことが難しいため。

② 「4) 資料編」は第2期事業計画の資料編に盛り込む。

1. 放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定

3) 現計画の取り組み状況

(1) 現況及び検証 ※令和元年度は10月までの実績値

- ①施設数…目標を上回る整備が行われているが、一体型・連携型事業の実施は行われていない。
- ②登録児童数…平成29年度～令和現年度の3年間で増加。
- ③スタッフ数

1. 放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定

3) 現計画の取り組み状況

(2) 調査及びアンケート結果と検証

①第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査

- 力を入れて欲しい施策として、「放課後の児童対策」を挙げる割合が高い。
- 放課後の居場所として、児童クラブ及び子ども教室ともに、低学年時のほうが利用希望があり、学年が進むにつれて下がる傾向がある。また利用希望は、現在の受入状況よりかなり高く、現状との乖離がある。
- 利用希望日数及び開園時間について、放課後児童クラブにおいては、保護者の利用希望に近い内容となっているが、放課後子ども教室においては、実施日数より週1日程度多い保護者の希望がみられる。

1. 放課後子ども総合プラン石垣市行動計画の策定

3) 現計画の取り組み状況

(2) 調査及びアンケート結果と検証

① 平成30年度放課後子ども教室アンケート

- 学年別参加児童の割合は、1年生が6%、2年生が15%と低学年の参加が少ない。

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

1) 基本方針-①

○小1の壁の打破や待機児童解消、児童の放課後の安全安心な居場所づくりの観点から、放課後児童クラブ・放課後子ども教室の更なる整備と充実を図るとともに、使用可能な小学校施設を最大限に活用した事業の運営・実施に取り組みます。

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

1) 基本方針-②

○福祉部、教育委員会、実施団体が連携・協力し、放課後児童クラブ・放課後子ども教室の事業の充実・推進を図るとともに、本市の実情に応じた形で両事業が連携可能なプログラムの実践や連携型・一体型の事業実施が行える体制づくりに取り組みます。

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

2) 目標事業量

	実績値			目標値				
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
放課後児童クラブ(施設数)	10	11	13	13	14	15	15	15
放課後子ども教室(教室数)	4	19	18	19	20	21	21	21
一体型・連携型 (事業実施回数)	0	0	0	1	1	1	1	1

→盛り込むべき内容

①放課後児童クラブの年度ごとの目標事業量

②放課後児童クラブ、放課後子ども教室の一体型・連携型の目標事業量

③放課後子ども教室の目標事業量

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(1) 受入れ児童数の拡大

本市の児童クラブ、子ども教室の受入れ児童数はニーズに対して
まだ不足している状況にあるため、新規団体等の設置に努めるな
ど、継続して受入れ児童数の拡大を図ります。

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(2) 一体型及び連携型の実施に関する具体的な方策

現行動計画のもと概ね計画どおりの整備が行われているが、実施団体の連携・協働が難しいことから連携型・一体型の事業は実施できていない。

一体型及び連携型の事業の実施に向け、福祉部、教育委員会と実施団体間の更なる連携の強化が必要となるため、児童クラブ・子ども教室共通のプログラムの実践等を行い、関係機関の連携を深めるとともに事業展開・推進を図る。

→盛り込むべき内容

④一体型及び連携型の実施に関する具体的な方策

⑥教育部局と福祉部局の具体的な連携に関する方策

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(3) 使用可能教室の確保・整備

小学校敷地内に児童クラブ及びこども教室が実施できる整備を行う事が望ましい。しかし、小学校の使用可能な教室は少なく、教室の確保が難しい状況にある。

使用可能教室の使用に関しては、引き続き石垣市小学校放課後使用可能教室等活用指針にもとづき、学校と協議の上、学校運営に支障のない範囲での学校施設の活用を行う。放課後児童クラブの新規団体の参入については、小学校敷地外での整備も視野に入れ進め、放課後子ども教室については、小学校と調整・協議を行い使用可能教室を活用した事業の実施にあたる。

→ 盛り込むべき内容

⑤余剰教室の活用に関する具体的な方策

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(4) 人材の確保ー①

放課後児童支援員については、専門的知識が必要なことから確保が厳しい状況にあり、放課後子ども教室についても、スタッフが不足している状況にあります。

人材の確保について、放課後児童支援員については、認定資格研修及び市が実施する放課後児童支援員等資質向上研修により、専門的知識や技術の向上に及び人材の確保に努めます。放課後子ども教室については、学び遊び人材バンクの活用や地域の保護者等の協力を求め、人材の確保に努めます。

→ 盛り込むべき内容

⑨放課後児童クラブの役割を更に向上させるための方策

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(4) 人材の確保ー②

あわせて、特別な配慮が必要な児童への対応について、放課後児童クラブにおいては、支援員を配置。放課後子ども教室については、他の児童と変わらぬサポートが受けられるよう、人材の確保も含めた対応に努める。

→ 盛り込むべき内容

⑦特別な配慮を必要とする児童への対応に関する方策

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(5) 放課後子ども教室の低学年児童の参加

アンケートの結果、低学年の参加者が少ない結果が出ており、1年生を主とした低学年の参加の底上げを図る必要があるため、地域の協力や学び遊び人材バンク等を活用し、新規実施団体の参入を図り、新たな低学年児童の受入れ体制づくりに努めます。

あわせて、現在活動している団体についても、低学年の一部公募による受入れを依頼するなど低学年児童の参加に向けた新たな取組を進めます。

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(6) 放課後児童クラブの開所時間に関する延長の取組み

本市の放課後児童クラブの開所時刻はニーズ調査の結果では保護者に沿ったものとなっているが、今後の放課後児童クラブの受入れ児童数の拡大等により、保護者の希望が変化すると考えられるため、
実情に応じて開所時間の延長に取り組めます。

→ 盛り込むべき内容

⑧放課後児童クラブの開所時間に関する延長等の取組

2. 新放課後子ども総合プラン石垣市行動計画

3) 課題及び対応策

(7) 放課後児童クラブの利用者や地域への周知の推進

市の公式ホームページに入所に関する申込み方法を掲載する等、情報提供に努め、利用希望者や地域住民に対する放課後児童クラブの周知を推進します。

→ 盛り込むべき内容

⑩放課後児童クラブの利用者や地域への周知の推進